

令和6年度

職員研修概要

令和6年度職員研修計画

令和5年度職員研修実績

令和6年4月

安城市企画部人事課

目 次

I	令和6年度研修計画	
1	安城市人材育成基本方針	2
2	研修の基本方針	4
3	令和6年度の実施方針	5
4	研修体系	6
5	成長ステージと研修課程	8
6	研修実施計画	9
II	令和5年度研修実績	
1	一般研修（階層別研修）	17
2	特別研修（課題別研修）	23
3	派遣研修	35
4	自主研修	41
III	参考資料	
	内部講師一覧	42

Ⅰ 令和6年度 職員研修計画

1 安城市人材育成基本方針

■基本理念

地方分権改革が進展する中で、職員は、市の組織目標を達成するためにその職務や職責に応じた役割を認識するとともに、「市民の満足度」の向上を図るために自主的・自律的に自らの能力開発と行動変容に努めることが求められます。

こうした課題認識の下に、安城市の“持続可能な成長”に寄与できる元気な職員を計画的・総合的に育成するため、『人材育成基本方針』は、本市の「目指す職員像」を明確にするとともに、職員が時代の潮流を見極め、未来を切り開くべく前進するための行動指針として、平成21年3月に策定され、平成31年4月に改定を行いました。

■目指す職員像

■誠実に職務を遂行し、信頼と期待に応えることができる職員

市民目線に立ち、親切で丁寧に市民と接することにより、市民満足度を向上させ、公平で公正な姿勢で職務を遂行することにより、市民との信頼関係を築きます。

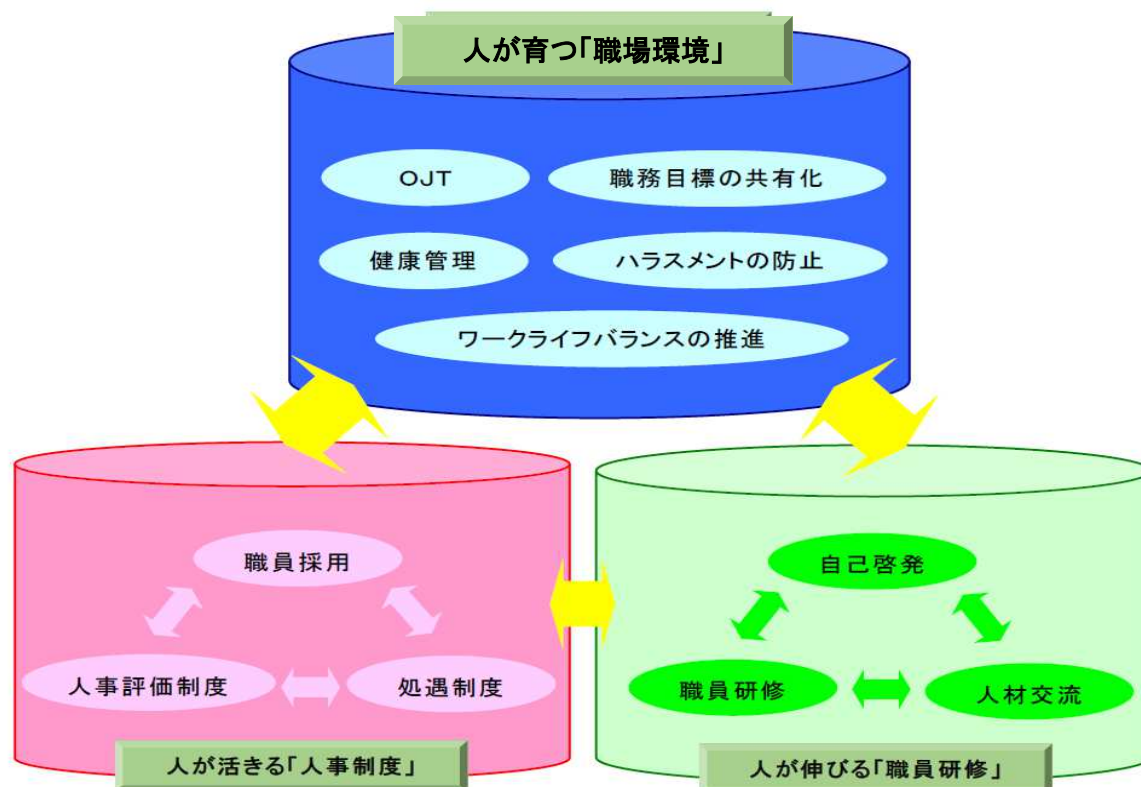
■柔軟な思考力、鋭い先見性と経営感覚を備えた職員

時代の変化を先取りし、柔軟な発想で物事を多角的に捉え、コスト意識や危機意識を常に持って、最大限の成果を上げることが求めます。

■果敢な行動力と課題に挑戦する気概を持った職員

常に主体的・意欲的に職務を遂行する行動力を備えるとともに、行政課題の解決に向けて明確な目標を掲げ、それを達成するために果敢に挑戦します。

■人材育成の体系（イメージ図）



■職員の階層別の主な役割と能力

階層	主な役割と求められる能力
部長級、課長級 (経営能力発揮期)	《主な役割》 経営層として、中長期的視点から市の向かうべき方向性を見据え、総合計画に沿った政策課題を設定し、その実行に責任を持つ。 《主な能力》 経営管理能力、危機管理能力、政策実行能力、調整能力
課長補佐級、係長級 (能力発揮期)	《主な役割》 管理・監督者として、部下の能力と適性に合わせた指導と育成を行い、組織目標を達成するための政策の検討及び立案を行う。 《主な能力》 指導育成能力、企画立案能力、判断能力、折衝交渉能力
主査級 (能力拡充期)	《主な役割》 実務担当者として専門的な実務能力を高め、多様な職務経験を活かした政策の研究と提案を行い、積極的に問題解決に取り組む。 《主な能力》 企画立案能力、コミュニケーション能力、問題解決能力
主事級 (能力育成期)	《主な役割》 地方自治制度や地方公務員制度に関する基礎知識、業務の遂行に必要な知識、技能、技術等を習得し、正確かつ迅速に業務を処理する。 《主な能力》 問題解決能力、知識・技術等習得能力、理解力

2 研修の基本方針

市民ニーズの多様化と急速に社会経済システムが変化する中、地方分権改革を実行するためには、地域の自主性を発揮しつつ、地方自治体の自己決定・自己責任に基づくまちづくりの推進が求められています。

そこで、本市では人材育成基本方針の「目指す職員像」の実現に向け、常に時代の変革に合わせて職員に要求される資質を見極めるとともに、学習目標を明確化した上で、職場での行動変容につながるような効果的・効率的な研修を実施します。

また、研修効果を高めるため、研修の事後評価を行うとともに、職員自身の主体性を引き出せるよう公募制の研修を積極的に導入することにより、職員自らが選択し、学び、その成果を職務の中で実践できる研修へと転換します。

このように、本市の“持続可能な成長”に寄与できる職員を計画的に育成するため、次の3つの基本方針を柱に職員研修を実施します。

○全体の奉仕者としての信頼の確保と公務能率の向上を目指して

公務員の責務を自覚し、市民に対して公正、公平な姿勢を培うとともに、主体的かつ効率的に職務を遂行する能力の向上を図ります。

○地域に根ざした政策形成能力の向上を目指して

自立的な地域経営に資するよう、先見性、洞察力、創造性を養い、市民との協働の視点で政策を考え、立案する能力の向上を図ります。

○自己啓発の推進を目指して

意欲と情熱を持って職務に精励し、かつ積極的に自己の能力の向上を図るための学習・研究活動を支援します。

3 令和6年度の実施方針

■全体の奉仕者としての信頼の確保と公務能率の向上を目指して

各階層別に現在及び将来就くことが予測される職位に対して求められる役割に応じて、基本的資質の向上を図るための研修、主要施策に関する課題別研修を実施します。(第1部～第5部研修)

さらに、実務能力の開発と職場環境の活性化を図るため、各職場単位での職場研修を年間を通して計画的に実施します。(第6部研修)

一方、階層別研修を効率的に行い、自治体間の職員の連携を密にするため、西三河7市町職員研修協議会が実施する研修に職員を派遣します。また、(公財)愛知県市町村振興協会研修センター等が実施する専門研修に職員を派遣し、公務能率の向上と専門的な知識や技能の修得を図ります。(第7部研修)

■地域に根ざした政策形成能力の向上を目指して

政策形成及び行政経営能力の向上に重点を置き、全国レベルのネットワークの形成と専門性の高い最先端の知識・情報を取得するため、自治大学校、市町村アカデミー及び国際文化アカデミーへの職員派遣を継続実施します。国土交通大学校、全国建設研修センター、現任保育士研修等への派遣も継続し、専門実務能力を高め、本市が直面する諸課題に即応できる人材を育成します。(第7部研修)

西三河7市町職員研修協議会が実施する階層別研修においても、創造性開発及びディベート手法を活用した政策課題研究を行います。(第7部研修)

東洋大学大学院PPPスクールへ派遣し、公民連携に係る制度や最新の事例を学び公民連携によるまちづくりの推進を図ります。(第7部研修)

また、先進都市視察研修を実施し、行政課題の発見から現状分析、先進事例調査などを通じて、課題解決に向けた政策提言までの一連の流れを学び、職員の総合的な政策形成能力の向上を図ります。(第8部研修)

■自己啓発の推進を目指して

職員の主体的な能力開発と自己啓発を促進するため、職員の自発的な学習活動等を財政的に支援します。通信教育については、今日的な行政課題と職員のニーズに対応したプログラムに見直し、多くの職員が受講できるように実施します。

4 研修体系

種類	区分	内 容	摘 要
一般研修 (階層別研修)	第1部	新規採用職員研修	予定者研修
			職場研修
			前期研修・体験研修
			フォローアップ研修
	第2部	一般職員研修	主事等昇任研修
			主事研修Ⅰ (メンタルヘルス)
			主事研修Ⅱ (仕事の進め方)
			オーナーシップ研修
			キャリアデザイン研修
		一般職員研修 (主査級)	目標チャレンジ制度研修
			E B P M研修
	第3部	監督者研修	人事評価研修
			ハラスメント防止研修【交互】★
			育児期職員の理解とサポート研修【交互】★
	第4部	管理者研修	課長研修 (説明責任能力養成)
			課長研修 (メンタルヘルス)【隔年】
特別研修 (課題別研修)	第5部	プレゼンテーション研修	
		クレーム対応力強化研修【隔年】	
		O J T指導者フォローアップ研修	
		ライフプラン研修	
		保育士・教諭職等研修	
		セカンドキャリア支援研修	
		育休職員向け職場復帰支援セミナー &座談会	
		主要施策等に関する研修	
職場 研修	第6部	各課・施設単位で職務に関連して行う 研修	

種類	区分	内 容	摘 要
派遣研修	第7部	自治大学校	第2部課程 第3部課程 第1・2部特別課程 税務専門課程・税務・徴収コース
		国土交通大学校	各種専門実務
		市町村職員中央研修所	各種専門実務
		全国市町村国際文化研修所	各種専門実務
		全国建設研修センター	各種専門実務
		日本下水道事業団研修センター	各種専門実務
		愛知県市町村振興協会研修センター	新任部長 新任課長 新任課長補佐 各種専門実務
		東洋大学大学院	経済学研究科公民連携専攻（PPP スクール）
		西三河7市町職員研修協議会	新規採用職員後期 一般職員前期・中期・後期 新任係長・現任係長
	専門機関	各種専門実務	
第8部	行政事務研究のための先進都市視察 研修	国内・海外	
自主研修		通信教育研修	
		eラーニング研修	愛知県市町村振興協会研修センター 自治大学校
		職員自己啓発支援制度	

5 成長ステージと研修課程

成長ステージ (階層)	一般研修 (階層別研修)	特別研修 (課題別研修)	職場 研修	派遣研修	自主 研修
経営能力発揮期 (部長・課長級)	<p>課長研修(2・3年目 メンタルヘルス)</p> <p>課長研修(1年目 説明責任能力養成)</p>			<p>県研修センター</p> <p>新任部長研修</p> <p>新任課長研修</p>	<p>研修機関 (自治大・国土交通大・アカデミー・建設研修センター・県研修センター等)</p> <p>通信教育研修・eラーニング研修・職員自己啓発支援</p>
能力発揮期 (課長補佐・係長級)	<p>監督者研修Ⅲ(2・3・4年目 ハラスメント防止・育児期職員の理解とサポート)</p> <p>監督者研修Ⅰ(1年目 人事評価)</p>	<p>ライフプラン研修</p>	<p>各職場(課・係・施設)単位の研修</p>	<p>新任課長補佐研修</p> <p>西三7市町職員研修協議会</p> <p>現任係長研修</p> <p>新任係長研修</p>	
能力拡充期 (主査級)	<p>政策法務研修(2年目)</p> <p>目標チャレンジ・EBPM研修(1年目)</p> <p>キャリアデザイン研修</p>	<p>プレゼンテーション研修</p> <p>クレーム対応力強化研修</p> <p>OTI指導者フォローアップ研修</p> <p>保育士・教諭職等研修</p>	<p>主要施策等に関する研修(各課開催研修等)</p> <p>セカンドキャリア支援研修・育児職員向け職場復帰支援セミナー</p>	<p>先進都市視察研修</p>	
能力育成期 (主事級)	<p>オーナーシップ研修(5年目)</p> <p>主事研修Ⅱ(3年目 仕事の進め方)</p> <p>主事研修Ⅰ(2年目 メンタルヘルス)</p> <p>主事等昇任研修</p> <p>新規採用職員(予定者・職場・体験・前期・フォローアップ)</p>			<p>一般職員後期研修</p> <p>一般職員中期研修</p> <p>一般職員前期研修</p> <p>新規採用後期研修</p>	

6 研修実施計画

(1) 一般研修（階層別研修）

≪第1部研修（新規採用職員研修）≫

研修名	対象職員	実施時期（予定）
	目的・内容	講師等
新規採用予定職員研修	次年度新規採用予定職員 新規採用職員（10月採用）	3月5日～7日（3日間） 9月26日～27日（2日間）
	・社会人、公務員の自覚と責任を認識させ、市職員としての基本的態度や心構えを身に付ける。 ・市長講話、公務員としての態度と心構え・勤務のあらまし、安城市の概要、接遇、電話応対 等	市職員 関係団体職員 NDSソリューション株式会社
新規採用予定任期付職員研修	次年度新規採用予定任期付職員	3月12日
	・公務員としての自覚を認識させ、職員として必要な基礎知識を習得するとともに、職場への迅速な適応を図る。 ・公務員倫理、地方自治法、地方公務員法、情報セキュリティ、人事制度 他	市職員
新規採用職員職場研修	新規採用職員	4月～3月
	・新採職員の業務への理解促進と職場環境への順応を援助し、計画的な育成を図る。 ・「フレッシュ公務員ノート」を活用した職場での1対1の指導、助言	各職場の指導者を選任（1人）
新規採用職員前期研修	新規採用職員	5月22日・23日（2日間）
	・市職員として必要な基礎知識を修得する。 ・公務員倫理、議会の役割、文書実務、市民協働、人事評価、情報セキュリティ 等 ・指導の受け方、心得	市職員 （株）話し方教育センター 藤原 真理弥 氏
新規採用職員体験研修	新規採用職員	6月12日
	・福祉及び防災体験を通して、全体の奉仕者としての自覚と行動を促し、市民サービスの向上やその多様性について理解を深める。 ・防災研修（普通救命講習、防災倉庫見学） ・福祉体験（肢体、視覚、聴覚障害）	社会福祉協議会 視覚・聴覚・肢体障害者ガイドヘルパー 市職員
新規採用職員フォローアップ研修	新規採用職員	8月29日・30日（2日間）
	採用後の半年間を振り返り、自分自身の経験を整理し、新たな気持ちで再スタートを図る。	市職員 （株）インソース 中島 史絵 氏

《第2部研修（一般職員研修）》

研修名	対象職員	実施時期（予定）
	目的・内容	講師等
主事等昇任研修	主事等昇任試験 受験資格者	11月7日・8日
	<ul style="list-style-type: none"> ・主事級職員としての任用に必要な基礎知識を修得する。 ・憲法、地方財政制度、地方自治制度、地方公務員制度、組織と行政経営、文書実務、安城市について 	市職員
主事研修Ⅰ （メンタルヘルス研修）	採用後2年目職員 （保育士・保育教諭職を含む）	8月7日
	<ul style="list-style-type: none"> ・働く人に必要なメンタルヘルスとは ・ストレスの基礎知識 ・セルフケア 等 	(株)愛知心理教育ラボ 毛受 誉子 氏
主事研修Ⅱ （仕事の進め方研修）	採用後3年目職員 （保育士・保育教諭職を除く）	9月25日
	これまでの自分の仕事の進め方を振り返り、PDCAサイクルなどの基本について課題点等を把握する。	(株)アビリティープロデュース 塩谷 登志栄 氏
オーナーシップ研修	採用後5年目職員 （保育士・保育教諭職を除く）	10月9日
	目の前の仕事を「自分自身の課題」と主体的に捉え、当事者意識と責任感を持って取り組む姿勢を身につける。	(株)アビリティープロデュース 塩谷 登志栄 氏
キャリアデザイン研修	満32歳以上の職員のうち未受講者 （保育士・保育教諭職を含む）	10月31日又は11月1日
	これまでの職歴を振り返り、自身の特性を再認識することにより、今後のキャリア形成の目標と方向性を定め、組織に貢献する人材を育成する。	(株)日本マンパワー 長 隆一 氏
目標チャレンジ制度研修	主査に昇格した職員	4月25日
	目標チャレンジ制度に関する理解を深め、公正かつ的確に制度を運用するための基本能力を修得する。	(株)ぎょうせい総合研究所 研究員 川口 敏哉 氏
EBPM研修	主査に昇格した職員 （保育士・保育教諭職を除く）	10月24日、25日
	様々な課題を複眼的・客観的に捉え、解決へと導くスキルの習得と、データを活用した政策立案能力の向上を図り、DX人材の育成を目指す。	(学)産業能率大学総合研究所 宮園 耕二 氏
政策法務研修	主査級職員（2年目） （保育士・保育教諭職を除く）	10月16日
	自治体職員に求められる政策法務の重要性を理解し、その知識や実務能力を向上させることにより、自治体の抱える課題解決につなげる。	常磐大学 コミュニティ振興学部 教授 吉田 勉 氏

《第3部研修（監督者研修）》

研修名	対象職員	実施時期（予定）
	目的・内容	講師等
人事評価研修	新任係長（新任園長を含む）	4月25日
	・人事評価制度の理解と公正な運用能力を修得することにより、所属職員の人材育成に資する。 ・監督者の役割、人事評価制度、事例演習	(株)ぎょうせい総合研究所 研究員 川口 敏哉 氏
育児期職員の理解とサポート研修	現任係長（4年目）	11月13日
	育児期職員の理解を促進し、育児期職員をサポートする職場環境づくりを図る。	(株)e i g h t 鬼木 利恵 氏

《第4部研修（管理者研修）》

研修名	対象職員	実施時期（予定）
	目的・内容	講師等
課長研修 （説明責任能力養成研修）	課長級職員（1年目） （保育士・保育教諭職を含む）	4月26日
	議会と執行部との情報の共有や説明責任について学び、議会との信頼関係を維持するとともに、議会への説得力のある答弁技法の修得を図る。	(一社)日本経営協会 田鹿 俊弘 氏
ハラスメント防止研修	課長級職員	7月10日又は11日
	様々なハラスメントに対する理解の推進とハラスメントの未然防止、早期対処について学び、職員が快適に働くことのできる職場環境づくりを図る。	株式会社教育デザインラボ 代表 新美 智美 氏

(2) 特別研修 (課題別研修)

≪第5部研修 (専門実務研修) ≫

研修名	対象職員	実施時期 (予定)
	目的・内容	講師等
プレゼンテーション研修	受講を希望する職員	7月 3日 (午後) 7月24日 (終日)
	プレゼンテーションの基礎知識や技法を修得することにより、市民への説明・提案能力の向上を図る。	(株)インソース 田中 秀樹 氏
クレーム対応力強化研修	受講を希望する職員	9月12日
	市民 (お客様) 満足の向上を最優先に考え、クレームについて理解し、クレームに対応するためのスキルを修得する。	イノベーション・スクエア 関根 健夫 氏
OJT指導者 フォローアップ研修	新規採用職員の指導者	5月24日
	新規採用職員指導者の役割を再認識し、育成担当者に求められるスキルを向上させるとともに、職場研修の充実を図る。	(株)話し方教育センター 藤原 真理弥 氏
ライフプラン研修	満46歳の職員	1月31日
	退職後を含めた将来にわたる総合的な生涯生活設計について学ぶことにより、市民のライフスタイルの変化に対応した施策の立案及び実施に資する。	日本証券業協会職員 あいち健康の森 健康科学総合センター職員
保育士・教諭職等 研修	保育士・保育教諭職等の内、受講を希望する職員	6月14日
	保育士・教諭職等に求められる基本的な知識や技能を修得することにより、必要な能力と資質の向上を図る。	保育の安全研究・教育センター 掛札 逸美 氏
セカンドキャリア 支援研修	満60歳の職員で定年延長又は再任用対象者	2月21日
	自身に求められる役割を再確認するとともに、長年培ってきた知見・経験を最大限活用し、組織の財産とすることを旨とする。	(株)インソース 野田 泰正 氏
育休職員向け職場 復帰支援セミナー &座談会	令和7年度末までに育児休業から職場復帰する職員のうち、受講を希望する職員	1月24日
	育児休業中の職員が、職場復帰するにあたり抱えているさまざまな不安や問題について、少しでも軽減できるよう支援する。	(株)e i g h t 鬼木 利恵 氏
メンター・メンティ 研修	メンターに選任された職員 メンティ (新規採用職員)	6月20日又は21日
	メンターとメンティの双方がメンター制度の意義について共通認識を持ち、お互いの役割・期待・行動を明確にする。	(株)インソース 三室 辰徳 氏

(3) 派遣研修

《第7部研修(専門機関派遣研修)》

研修機関等	対象職員
	内容・実施時期(期間)
自治大学校 (東京都立川市)	指名職員 各1名
	第2部課程(207期) 12月5日～3月5日 ※法制集中研修 第2期(12月5日～12月24日含む) 第1部・第2部特別課程(48期) 1月31日～2月28日 法制集中研修 12月5日～12月24日 第3部課程(114期) 7月17日～8月9日
国土交通大学校 (東京都小平市)	指名職員 1名
	技術系専門課程 1コース
市町村職員中央研修所 《市町村アカデミー》 (千葉県千葉市)	所属長の推薦職員、指名職員
	専門研修課程、政策課題課程 (2～11日間)
全国市町村国際文化 研修所 《国際文化アカデミー》 (滋賀県大津市)	所属長の推薦職員、指名職員
	国際文化研修、公共政策技法研修、政策・実務研修 (2～11日間)
全国建設研修センター (東京都小平市)	指名職員 各1名
	技術系専門課程 6コース
日本下水道事業団研修 センター (埼玉県戸田市)	指名職員 5名
	維持管理、計画設計等 5コース
(公財)愛知県市町村 振興協会研修センター (名古屋市)	公募、所属長の推薦職員、指名職員
	○階層別研修 部長研修、課長研修、課長補佐研修 ○専門研修 地方公務員法、民法(財産法、家族法)、行政法基礎、 法制執務、地方税(民税、土地、家屋、徴収)、税外債権徴収事務、 財政担当初任者実務、複式簿記、募集チラシの作り方、採用面接、 タイムマネジメント、リスクマネジメント、政策立案研修 等
東洋大学大学院経済 学研究科公民連携専 攻(PPPスクール) (東京都文京区)	指名職員 1名
	PPP理論、シティ・マネジメント、経済理論、PPPビジネス、演 習、実践機会、論文 等

研修機関等	対象職員
	内容・実施時期（期間）
* 地区研修協議会 西三河 7 市町職員研修 協議会	<p>新規採用職員後期研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 新規採用職員（保育士・保育教諭職を含む） ・会場 高浜市 ・時期 ①9/19-20 ②9/26-27 ③10/10-11 ④10/17-18 ⑤10/24-25 ⑥10/31-11/1 （2日間＊6回） ・内容 接遇、地方自治、地方財務、地方公務員
	<p>一般職員前期研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 採用後4年目の一般職員 ・会場 幸田町 ・時期 ①8/6・8-9 ②8/13・15-16 ③8/20・22-23 ④8/27・8/29-30 （3日間＊4回） ・内容 地方自治制度、地方公務員制度、法制執務、地方税財政制度、公務員倫理
	<p>一般職員中期研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 採用後7年目の一般職員 ・会場 碧南市 ・時期 ①6/18・20-21 ②7/9・11-12 ③7/23・25-26 （3日間＊3回） ・内容 法制執務、創造性開発 中堅職員の役割 他
	<p>一般職員後期研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 採用後10年目の一般職員 ・会場 刈谷市 ・時期 ①10/3-4・10-11 ②10/24-25・31-11/1 ③11/12-15・11/21-22 （4日間＊3回） ・内容 政策課題研究、中核職員の役割 他
	<p>新任係長研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 係長級昇任直後の職員 ・会場 安城市 ・時期 ①6/18・27-28 ②6/25・7/4-5 （3日間＊2回） ・内容 公務員倫理、リーダーの役割 他
	<p>現任係長研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 係長級昇任後3年目の職員 ・会場 西尾市 ・時期 ①9/26-27 ②10/3-4 （2日間＊2回） ・内容 職場の問題解決 他
	民間専門機関
<p>日本経営協会（NOMA）行政管理講座 他</p>	

《第8部研修》

研修名	対象職員
	内容・実施時期（期間）
先進都市視察研修	公募 15名
	<ul style="list-style-type: none"> ・各分野における先進都市の状況を視察研究し、本市の行政事務の効率化及び行政サービスの向上を図る。 ・6月～2月 ・本州（青森県、岩手県、秋田県を除く）、四国及び九州北部（福岡県、佐賀県、大分県に限る） ・1泊2日以内 ・研修テーマは職場内で協議の上決定 ・研修終了後、研究結果及び所感（レポート）を提出
愛知県市長会 特別職海外行政調査	特別職 1名
	海外の先進的なまちづくりや自治体施策を学び、本市の行政施策に活かす。【令和6年度は中止】

（4）職場研修

《第6部研修》

研修名	対象職員
	内容・実施時期（期間）
職場研修	全職員
	<ul style="list-style-type: none"> ・業務に関する専門実務能力や市職員として必要な資質の向上と職場環境の活性化を図る。 ・各係又は施設単位 ・日常業務を通じたOJT又は集合研修 ・通年（年3回以上実施）

（5）自主研修

研修名	対象職員
	内容・実施時期（期間）
通信教育研修	全職員（ただし、再任用、再任用短時間、嘱託任期付短時間、会計年度任用職員を除く）
	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の自己啓発による能力開発と資質の向上 ・全100コース 公務推奨コース 自己啓発コース（実務、教養、語学、健康、資格） ・通年（1か月～6か月）
eラーニング研修	全職員
	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県市町村振興協会研修センター パソコンスキル・専門知識 ・自治大学校 地方自治・地方公務員・地方税財政制度・行政法

研修名	対象職員
	内容・実施時期（期間）
職員自己啓発支援制度	全職員（ただし、再任用、再任用短時間、嘱託任期付短時間、会計年度任用職員を除く）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的 職員の主體的な学習活動等を支援することにより、職務に関する専門能力の開発を効果的に行うとともに、職員の自己啓発に対する意欲を高め、行政サービスの向上に積極的に取り組む職員の育成を図る。 ・ 学習活動等 次のうち職務に関連するもので、勤務時間外に自主的に行う活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 研修会、セミナー、シンポジウム、講演会、講習会等への参加 (2) 大学等の公開講座、学会等への出席 (3) 公務の遂行に必要な資格の取得、公務に関連する検定の受験等 ・ 支援内容 <ol style="list-style-type: none"> (1) 1人当たり1万円を上限に予算の範囲内で報奨金を交付 (2) 報奨金の額は、原則として学習活動等に直接要する経費（受講料、参加料、受験料、受験のための教材費、講師料等とし、旅費、食糧費及び郵送料に相当する費用を除く。） ・ 交付制限 <ol style="list-style-type: none"> (1) 同一年度内 1人につき1回（1活動） (2) 同一の目的のために行う学習活動等は、交付を受けた年度から3年度間は交付の対象としない。

II 令和5年度 職員研修実績

1 一般研修（階層別研修）

≪第1部研修（新規採用職員研修）≫

研修名	新規採用予定職員研修		
目的	社会人、公務員の自覚と責任を認識させるとともに、市職員として必要な基本的な知識、態度、心構え等を身に付ける。		
実施日	令和6年3月6日・7日・8日（3日間）		
会場	安城市民会館 大会議室、へきしんギャラクシープラザ 大会議室 他		
受講者	令和6年度新規採用予定職員（73名）		
	研修内容	時間数	講師
	安城市の概要、市長講話、公務員としての態度と心構え・勤務のあらまし 等	7.0	市職員
	接遇、電話応対	7.0	市職員（接遇） NDS ソリューション(株)
	健康診断、福利厚生制度、市長講話	7.0	市職員

研修名	新規採用予定任期付職員研修		
目的	公務員の自覚と責任を認識させるとともに、市職員として必要な基本的な知識、態度、心構え等を身に付ける。		
実施日	令和6年3月13日		
会場	さくら庁舎 第36会議室		
受講者	令和6年度新規採用予定任期付及び任期付短時間職員（11名）		
	研修内容	時間数	講師
	服务等、公務員倫理、情報セキュリティ、地方自治の話、地方公務員法	7.0	市職員

研修名	新規採用職員職場研修		
目的	新規採用職員の業務への理解促進と職場環境への適応を援助するとともに、計画的な職員の育成を図る。		
実施日	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
会場	各職場		
受講者	令和4年度新規採用職員（78名）（任期付職員を含む）		
	研修内容	時間数	講師
	「フレッシュ公務員ノート」を活用した職場における業務を通じた1対1の指導、助言	—	職場の指導者

研修名	新規採用職員前期研修	
目的	市職員として必要な基礎知識、技能、接遇マナー等を修得する。	
実施日	令和5年5月18日・24日又は25日・26日（3日間）	
会場	市役所 大会議室ほか	
受講者	令和5年度新規採用職員（78名）（任期付職員、社協出向職員を含む）	
	研修内容	時間数 講師
	文書実務、指導の受け方	7.0 市職員 （株）話し方教育センター 藤原 真理弥 氏
	CS向上	7.0 （株）インソース 石上 千文 氏
	人事評価、公務員倫理、議会の役割、先輩職員との意見交換	7.0 市職員

研修名	新規採用職員体験研修	
目的	福祉及び防災体験を通して、全体の奉仕者としての自覚と行動を促し、市民サービスの向上やその多様性について修得する。	
実施日	令和5年6月23日	
会場	安城消防署、中央防災倉庫、安城市民会館大会議室 他	
受講者	令和5年度新規採用職員（67名）	
	研修内容	時間数 講師
	防災体験 普通救命講習、安城市の防災体制、中央防災倉庫見学 他	7.5 衣浦東部広域連合 安城消防署職員、市職員
	福祉体験 視覚障害、聴覚障害及び肢体障害の講義、車いす体験 他	7.5 視覚・聴覚・肢体障害者の ガイドヘルプ

研修名	新規採用職員フォローアップ研修	
目的	採用後の約半年間を振り返り、自分自身の経験を整理し、社会人・組織人としての役割とスキルを再確認する。また、同期職員との絆を深め、更なる信頼関係を築く。	
実施日	令和5年8月31日・9月1日	
会場	市役所 大会議室、龍城（ホテルたつき）	
受講者	令和5年度新規採用職員（62名）	
	研修内容	時間数 講師
	安城市職員として期待すること、職員の安全運転について、ゲートキーパーについて、ストレスとの付き合い方、採用からの振り返り、分かりやすい説明の仕方、チームビルディング	14.5 市職員 （株）インソース 中島史絵 氏

《第2部研修（一般職員研修）》

研修名	主事等昇任研修		
目的	主事級職員としての任用に必要な基礎知識を修得する。		
実施日	令和5年11月9日・10日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	主事等昇任試験 受験資格者（55名）		
	研修内容	時間数	講師
	地方自治制度、地方公務員制度、文書実務	7.0	市職員
	地方財政制度、組織と行政経営、憲法、安城市について	7.0	市職員

研修名	主事研修（メンタルヘルス研修）		
目的	ストレスへの気づきとセルフケアにより、メンタルヘルスの維持向上を図る。		
実施日	令和5年8月9日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	採用後2年目職員（保育士・教諭職を含む）（56名）		
	研修内容	時間数	講師
	働く人に必要なメンタルヘルス、ストレスの基礎知識、セルフケア、メンタルヘルスに活かすキャリアデザイン他	7.0	(株)愛知心理教育ラボ 毛受 誉子 氏

研修名	主事研修（仕事の進め方研修）		
目的	仕事の進め方を振り返り、PDCAサイクルなどの基本について課題点等を把握する。		
実施日	令和5年9月27日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	採用後3年目職員（保育士・教諭職を除く）（41名）		
	研修内容	時間数	講師
	期待される役割を考える、仕事の基本を確認する、調整力を身に付ける、総合演習他	7.0	(株)アビリティープロデュース 塩谷 登志栄 氏

研修名	オーナーシップ研修		
目的	目の前の仕事を「自分自身の課題」と主体的に捉え、当事者意識と責任感を持って取り組む姿勢を身につける。		
実施日	令和5年10月11日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	採用後5年目職員（保育士・教諭職を除く）（18名）		
	研修内容	時間数	講師
	求められる役割を考える、問題意識を高める、後輩を支援する、チームメンバーを巻き込むために他	7.0	(株)アビリティープロデュース 塩谷 登志栄 氏

研修名	キャリアデザイン研修		
目的	仕事に対する意義を再認識し、今後の進むべき方向性を定め、仕事に対するモチベーションアップを図る。		
実施日	令和5年11月1日又は2日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	満32歳以上の職員のうち未受講者（保育士・保育教諭職を含む）（73名）		
	研修内容	時間数	講師
	自己の強みの確認、仕事に対する意識改革、行動特性の確認、キャリアビジョンの設定	7.0	(株)日本マンパワー 長 隆一 氏

研修名	目標チャレンジ制度主査研修		
目的	目標チャレンジ制度に関する理解を深めるとともに、公正かつ的確に制度を運用するための基本能力を修得する。		
実施日	令和5年4月24日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	主査に昇格した職員（37名）		
	研修内容	時間数	講師
	制度の概要、目標・設定度・ウェイトの設定	3.0	(株)ぎょうせい総合研究所 川口 敏哉 氏

研修名	EBPM研修		
目的	複眼的に物事を捉える技術を身につけるとともに、現場で当たり前になっている状況を批判的・客観的に観察し、問題を顕在化させる能力を身につける。		
実施日	令和5年10月26日・27日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	主査に昇格した職員（保育士・教諭職除く）（15名）		
	研修内容	時間数	講師
	複眼的に物事を捉える技術、現場で当たり前になっている状況を批判的・客観的に観察する技術、問題を顕在化させる技術	14.0	(学)産業能率大学総合研究所 宮園 耕二 氏

研修名	政策法務研修		
目的	自治体職員に求められる政策法務の重要性を理解し、その知識や実務能力を向上させることにより、自治体の抱える課題解決につなげる。		
実施日	令和4年10月19日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	主査2年目の一般職員（保育士・教諭職を除く）28名		
	研修内容	時間数	講師
	法の体系、法解釈の基本・考え方、法令の形・制定のプロセス、法解釈の実践、文書作成	7.0	常磐大学 コミュニティ振興学部 教授 吉田 勉 氏

《第3部研修（監督者研修）》

研修名	人事評価研修		
目的	人事評価制度を理解するとともに、公正な運用能力を修得することにより、所属職員の人材育成に資する。		
実施日	令和5年4月24日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	新任係長、保育士・教諭職は新任園長（19名）		
	研修内容	時間数	講師
	人事評価制度の基本的な考え方、能力評価、フィードバック面談、安城市職員人事評価実施規程等について	3.5	(株)ぎょうせい総合研究所 川口 敏哉 氏

研修名	ハラスメント防止研修		
目的	様々なハラスメントに対する理解の推進とハラスメントの未然防止、早期対処について学び、職員が快適に働くことのできる職場環境づくりを図る。		
実施日	令和5年7月7日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	主に2、3年目の係長及び新任園長（38名）		
	研修内容	時間数	講師
	・各ハラスメントの定義、予防法 ・相談を受けた時の対応	3.0	フローリッシュ社労士事務所 新美 智美 氏

研修名	育児期職員の理解とサポート研修		
目的	育児期職員の理解を促進し、育児期職員をサポートする職場環境づくりを図る。		
実施日	令和5年11月15日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	現任係長4年目（43名）		
	研修内容	時間数	講師
	・育休復帰職員について知る ・育児期職員のリアルとマネジメントのヒント ・ケーススタディ	2.0	株式会社 e i g h t 鬼木 利恵 氏

《第4部研修（管理者研修）》

研修名	課長研修（説明責任能力養成研修）		
目的	議会と執行部との情報の共有や説明責任について学び、議会との信頼関係を維持するとともに、議会への説得力ある答弁技法の修得を図る。		
実施日	令和5年4月28日		
会場	さくら庁舎 第35会議室		
受講者	課長級職員（1年目）（12名）		
	研修内容	時間数	講師
	地方議会の役割、議員との関係、論理的な思考による表現、答弁書の作成、委員会での答弁技法	7.0	(一社)日本経営協会 田鹿 俊弘 氏

研修名	課長研修（メンタルヘルス研修）		
目的	メンタルヘルスに関し、管理者に求められるラインケアについての理解と組織内のコミュニケーションを活用した部下の指導能力の向上を図る。		
実施日	令和5年10月4日		
会場	市民会館3階 大会議室		
受講者	課長級在職2・3年目の職員（14名）		
	研修内容	時間数	講師
	<ul style="list-style-type: none"> ・労務管理上の必要性 ・心の病気と呼ばれるものに対する誤解 ・重症化を防ぐ介入 ・休職前後、休職中の関り ・ストレスの緩和策 	7.0	橋本尚美事務所 代表 橋本 尚美 氏

研修名	ハラスメント防止研修（部長級）		
目的	様々なハラスメントに対する理解の推進とハラスメントの未然防止、早期対処について学び、職員が快適に働くことのできる職場環境づくりを図る。		
実施日	令和6年1月19日		
会場	さくら庁舎2階 第36会議室		
受講者	部長級職員（24名）		
	研修内容	時間数	講師
	<ul style="list-style-type: none"> ・職場の三大ハラスメント ・相談を受けた時の対応 	3.0	橋本尚美事務所 代表 橋本 尚美 氏

2 特別研修（課題別研修）

≪第5部研修（専門実務研修）≫

研修名	プレゼンテーション研修		
目的	プレゼンテーションの基礎知識や技法を修得することにより、市民への説明・提案能力の向上を図る。		
実施日	令和5年7月6日（午後）・7月27日（1日）（計1.5日間）		
会場	市役所 大会議室		
受講者	受講を希望した職員（10名）		
	研修内容	時間数	講師
	プレゼンテーションの基礎、話す内容を検討する、プレゼンテーションペーパーのポイント、「話す」スキル他	4.0	(株)インソース 田中 秀樹 氏
	演習	7.0	

研修名	OJT指導者フォローアップ研修		
目的	新規採用職員の職場指導者としての役割を再認識するとともに、指導者に求められるスキルと資質を向上させることにより、職場研修の充実を図る。		
実施日	令和5年5月19日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	新規採用職員の指導者（36名）		
	研修内容	時間数	講師
	OJTの意義・目的と基本的なすすめ方、OJTの基本スキル他	7.0	(株)話し方教育センター 藤原 真理弥 氏

研修名	ライフプラン研修		
目的	退職後を含めた将来にわたる総合的な生涯生活設計について学ぶことにより、市民のライフスタイルの変化に対応した施策の立案及び推進に活かす。		
実施日	令和6年1月20日		
会場	安城市民会館 大会議室		
受講者	満46歳の職員（22名）		
	研修内容・講師	時間数	
	「ライフプランニング、経済生活設計、資産運用について」 日本証券業協会 金融・証券インストラクター 石原 敬子 氏 「健康度評価 簡易コース」「健康管理について」 あいち健康の森 健康科学総合センター 運動指導員	7.0	

研修名	クレーム対応力強化研修		
目的	市民（お客様）満足の向上を最優先に考え、クレームについて理解し、クレームに対応するためのスキルを修得する。		
実施日	令和5年9月15日		
会場	市役所 大会議室		
受講者	受講を希望する職員（19名）		
	研修内容・講師	時間数	講師
	クレーム対応の基礎知識・心構え・技法、困難なクレームへの対処法、住民対応力をさらに高めるためにグループ討議、ロールプレイング	7.0	イノベーション・スクエア 関根 健夫 氏

研修名	保育士・教諭職研修	
目的	保育園及び幼稚園等における深刻事故について正しく理解するとともに、その予防対策を学ぶ。	
実施日	令和5年6月16日	
会場	オンライン受講	
受講者	各課・施設において受講を希望する保育士・保育教諭職等（76名）	
	研修内容	時間数
	保育の価値とリスク ～深刻事故予防と対保護者コミュニケーション～	1.5 (3.0)
		講師 保育の安全研究・教育センター 掛札 逸美 氏

研修名	セカンドキャリア支援研修	
目的	定年延長又は再任用職員としての役割認識を高める	
実施日	令和6年2月16日	
会場	さくら庁舎 第35会議室	
受講者	定年延長又は再任用職員（16名）	
	研修内容	時間数
	定年延長又は再任用職員として重要なこと、CSとは何か、CSを実現するためのホスピタリティ	3.0
		講師 (株)インソース 野田 泰正 氏

研修名	育休職員向け職場復帰支援セミナー&座談会	
目的	育児休業中の職員が、職場復帰するにあたり抱えているさまざまな不安や問題について、少しでも軽減できるよう支援する。	
実施日	令和5年1月27日	
会場	オンライン受講	
受講者	令和6年度末までに育児休業から職場復帰する職員のうち希望者（11名）	
	研修内容・講師	時間数
	「職場復帰支援セミナー」「先輩職員との座談会」 株式会社eight 鬼木 利恵 氏	2.0

研修名	セカンドライフ準備セミナー	
目的	退職後の生活に役立つ情報の提供、職員相互の意見交換等を通して豊かで安心できる退職後の生活設計づくりの一助とする。	
実施日	令和5年12月26日	
会場	へきしんギャラクシープラザ 講座室 他	
受講者	60歳を迎える者（16名）	
	研修内容・講師	時間数
	「退職後の生活設計と資産管理」 日本証券業協会 金融・証券インストラクター 石原 敬子 氏 「健康度評価 簡易コース」「退職後の運動と健康管理」 あいち健康の森 健康科学総合センター 運動指導士	6.0

■各課主催研修

研修名		
安城市のみらいを考える講演会（健幸=SDGs課）		
目的	問題意識を共有するとともに先進的な知見を得ることで、職員一人ひとりが安城市のみらいを考えるきっかけとする。	
実施日	令和6年3月19日	
会場	教育センター ホール	
受講者	希望者（80名）	
研修内容	時間数	講師
みんなで取り組む少子化対策 ～ともに育む、安城市のみらい～	1.5	恵泉女学園大学 客員教授 榑原 智子 氏

研修名		
QMS研修（経営情報課）		
目的	QMS（品質マネジメントシステム）についての基本知識及びシステム操作方法を正しく理解し、適正な運用とシステム作業時間の短縮を図る。	
実施日	令和5年6月19日・20日（2日間）	
会場	さくら庁舎 第37会議室	
受講者	係長（係長兼務補佐含む）級以下職員のうち希望者（16人）	
研修内容	時間数	講師
QMS概要と各係の実施事項について	1.0 (全2.0)	経営情報課職員

研修名		
セキュリティ研修（情報セキュリティコース）（経営情報課）		
目的	基本的・実践的な情報セキュリティを学び、意識を高めるとともに、地方公共団体職員として知っておくべきセキュリティ対策の意味と内容について理解を深める。	
実施日	令和5年10月17日～12月8日	
会場	eラーニング	
受講者	全職員（1,156名）	
研修内容	時間数	講師
<ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティを理解していく上で前提となる基礎知識 サイバー攻撃手法と対策 情報セキュリティ対策 自治体組織におけるセキュリティ対策 	1.0 (標準時間)	J-LIS 地方公共団体 情報システム機構 (リモートラーニング)

研修名		
DX研修（生成AIについて）（経営情報課）		
目的	生成AIの業務への有効的な活用方法についての理解を深める。	
実施日	令和5年10月18日、12月27日（2日間）	
会場	北庁舎 第23会議室	
受講者	希望者（71名）	
研修内容	時間数	講師
<ul style="list-style-type: none"> 生成AIの基本的な使い方 生成AIの業務への活用方法 	2.0 (全4.0)	ソフトバンク株式会社

研修名	DX研修（アイデアピクニックについて）（経営情報課）		
目的	アイデアピクニックの思考手法について理解を深める。		
実施日	令和6年1月11日		
会場	北庁舎 第23会議室		
受講者	希望者（39名）		
	研修内容	時間数	講師
	<ul style="list-style-type: none"> アイデアピクニックについて アイデアピクニックの活用について 	2.0	ソフトバンク株式会社

研修名	新個人情報保護制度研修（行政課）		
目的	新個人情報保護法の周知を行うため		
実施日	令和5年11月22日（2回）		
会場	本庁舎大会議室		
受講者	各係で実務を担当する職員（146名）		
	研修内容	時間数	講師
	新個人情報保護制度について（法律の前提知識、開示請求の流れ等）	2.0	第一法規株式会社販売促進局販売促進第二部エリアマネージャー 船田忠行氏

研修名	予算差引事務担当者研修会（財政課）		
目的	予算差引事務留意事項、変更点の確認をする。		
実施日	令和5年4月5日		
会場	本庁舎 大会議室		
受講者	予算差引事務担当者（100名）		
	研修内容	時間数	講師
	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度分に係る予算執行について 歳出予算の流用について 補助金の交付事務について その他注意事項 	0.5	契約検査課職員

研修名	安全運転講習会（財政課）		
目的	交通安全理解の促進・事故防止を図る。		
実施日	令和5年8月4日		
会場	さくら庁舎第36会議室		
受講者	工務担当係長・工務担当職員（83名）		
	研修内容	時間数	講師
	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教材ビデオ視聴 事例紹介 事故対策の紹介 	1.5	<ul style="list-style-type: none"> 財政課職員 全国市有物件災害共済会 東海地区事務局

研修名	技師研修（技術系新規職員研修）（契約検査課）	
目的	工事発注に携わる技術系新人職員に必要な各種システムの操作方法を習得する。	
実施日	令和5年4月25日	
会場	市役所 第41会議室	
受講者	新規採用工務担当職員（7名）	
	研修内容	時間数
	<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事の流れについて ・発注図面の作成について ・設計書の作成について ・工事監理について ・完了写真の確認について ・成績評定について ・事件事例紹介について 	6.0
		講師
		契約検査課職員

研修名	技師研修（技術系新規職員研修）（契約検査課）	
目的	工事発注に携わる技術系新人職員に必要な各種システムの操作方法を習得する。	
実施日	令和5年4月25日	
会場	市役所 第41会議室	
受講者	新規採用工務担当職員（7名）	
	研修内容	時間数
	<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事の流れについて ・発注図面の作成について ・設計書の作成について ・工事監理について ・完了写真の確認について ・成績評定について ・事件事例紹介について 	6.0
		講師
		契約検査課職員

研修名	技術系職員全体研修（官製談合防止法研修）（契約検査課）	
目的	競争入札を制限する行為である談合について理解を深め、公正な契約事務に対する意識を高める。	
実施日	令和5年10月6日	
会場	市役所 大会議室	
受講者	工務担当係長、工務担当職員、契約事務担当職員（93名）	
	研修内容	時間数
	<ul style="list-style-type: none"> ・官製談合防止法、独占禁止法の説明、基礎的な事例紹介 ・官製談合防止法違反事例の紹介 	1.0 (全2.0)
		講師
		公正取引委員会指導官

研修名	協働のまちづくり研修（市民協働課）	
目的	協働に関する理解を深める。	
実施日	令和5年12月6日	
会場	市役所 大会議室	
受講者	各課・施設の係長級以下職員（1～2名程度）（45名）	
	研修内容	時間数
	・町内会の概要と事例紹介 ・NPOとの協働について	1.5
		講師 ・加藤研一氏(榎前町内会長) ・市民協働課職員

研修名	LGBT職員研修（市民協働課）	
目的	LGBTに関する理解を深める。	
実施日	令和5年12月26日	
会場	教育センター	
受講者	職員・教職員（95名）	
	研修内容	時間数
	・LGBT基礎知識 ・LGBT当事者等のライフヒストリー ・トークセッション（質問への回答）	2.0
		講師 特定非営利活動法人 ASTA

研修名	多文化共生・「やさしい日本語」研修（市民協働課）	
目的	職員の多文化共生に関する理解を深めるとともに、「やさしい日本語」を通じた外国人住民とのコミュニケーションの円滑化を図る。	
実施日	令和5年10月31日	
会場	市役所 大会議室	
受講者	各課・施設の課長補佐もしくは係長級職員 1名（41名）	
	研修内容	時間数
	・安城市の多文化共生に向けて ・やさしい日本語の活用	1.5
		講師 ・NPO 法人多文化共生サポート Adagio 代表理事高木祐子氏 ・市民協働課職員

研修名	青色防犯パトロール資格講習会（市民安全課）	
目的	青色防犯パトロールの意義を理解・再認識してもらい、青色防犯パトロールの資格を取得する。	
実施日	令和5年9月13日～15日（いずれか1日）	
会場	教育センター2階研修ホール	
受講者	職員のうち該当者（90名）	
	研修内容	時間数
	・青色防犯パトロールの概要 ・パトロールの仕方	1.0 (全3.0)
		講師 安城警察署員

研修名	人権擁護研修（市民安全課）	
目的	職員が人権擁護についての理解を深め、適切な対応をしていくため	
実施日	令和5年10月31日	
会場	市役所 大会議室	
受講者	各課・施設の課長補佐もしくは係長級職員 1名（41名）	
	研修内容	時間数
	<ul style="list-style-type: none"> ・人権問題に関する一般知識、法的解釈 ・実務上の留意点 など 	1.5
		講師
		<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋法務局刈谷支局長 夏目精氏 ・刈谷人権擁護委員協議会長 榊原真由美氏

研修名	不審者等侵入対策研修会（市民安全課）	
目的	不審者の侵入があった場合の適切な対応について学び、併せてさすまたの使い方を知り、体得する。	
実施日	令和5年12月20日	
会場	東祥アリーナメインホール	
受講者	希望者（23名）	
	研修内容	時間数
	さすまた使用の実技指導	1.5
		講師
		安城警察署員

研修名	CO2排出量データ管理システム（e-dash）説明会（環境都市推進課）	
目的	カーボンニュートラルについて知見を深めるとともに、新たに導入するCO2排出量データ管理システム（e-dash）の操作方法を学ぶ	
実施日	令和5年4月19日	
会場	オンライン受講	
受講者	電気料金等支払い事務担当者及び担当係長（74名）	
	研修内容	時間数
	<ul style="list-style-type: none"> ・カーボンニュートラルの基礎的な知識 ・エネルギー使用量（CO2排出量）可視化の必要性及びe-dashの操作方法 	1.0
		講師
		e-dash 株式会社

研修名	環境セミナー（環境都市推進課）	
目的	脱炭素に対する知識及び当事者意識の向上のため	
実施日	令和5年12月20日	
会場	市役所 大会議室	
受講者	各課の職員1名以上（50名）	
	研修内容	時間数
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境部門に属さない職員にも、環境問題に対して当事者意識を持ってもらい、カーボンニュートラルに向けて、できることは何か考える。 	1.5
		講師
		名古屋大学大学院工学研究科 小林 敬幸 氏

研修名	防疫講習会（環境都市推進課）	
目的	保育園・こども園等で多く発生する虫に対する知識を学ぶ	
実施日	令和6年2月20日	
会場	さくら庁舎 35会議室	
受講者	主任保育士・主任保育教諭（30名）	
	研修内容	時間数
	・毒を持っている虫の対処法、刺された場合の注意点など	1.0
		講師 ペストコントロール協会 理事 森延博氏

研修名	専門職向け研修会（子ども発達支援課）	
目的	子どもの発達支援に関わる関係職員の子ども・保護者支援の知識向上を図るため。	
実施日	令和5年11月18日	
会場	あんステップ♪	
受講者	子ども発達支援に関わる保育士等の専門職（48名）	
	研修内容	時間数
	発達障害とゲーム・ネット・スマホなどのデジタル機器との付き合い方を考える	1.5
		講師 愛知県医療療育総合センター中央病院 児童精神科 部長 吉川 徹氏

■保育課主催 保育士教諭職対象研修

No.	研修名	目的	実施日 時間数	内容	受講者数	講師名	会場
1	新任園長 訪問指導	園長としての職務を遂行するための資質向上を図る。	4～2月 各 2.0 (全 4.0)	園長としての職務を認識して、園経営に関する知識や力量を高めるためのノウハウを学ぶ。	公立新任園長2名	保育課職員	認定こども園
2	園長研修	園長としての職務を遂行するための資質向上を図る。	9/14 2.0	子ども主体の保育と保育士のやりがいにつながる人材育成	公私立保育園長 私立幼稚園長 公私立認定こども園長53名	美和こども園園長 吉田龍宏氏	へきしんギャラクシープラザ
3	新任主任 訪問指導	主任としての職務を認識し、保育リーダーとしての指導力を高める。	6～12月 各 2.0 (全 6.0)	主任の職務内容・役割の確認とその実際について話し合う。	新任主任3名	保育課職員	保育園
4	主任研修	主任としての職務を遂行するための資質向上を図る。	6/30 2.5	子どもの最善の利益を考える - 人生の基礎をつくる保育所の役割 -	公私立保育園主任 私立幼稚園主任 公私立認定こども園主任61名	名古屋短期大学教授 新沼 英明氏	市役所 大会議室
5	全体研修	保育の質の向上	6/10 2.0	低年齢児保育の充実 -子どもの発達から考える-	公私立保育園、幼稚園、認定こども園長、主任保育者、保育者298名	名古屋短期大学准教授 小川絢子氏	へきしんギャラクシープラザ
6	保育者研修	保育技術を学び、保育実践に活かす。	7/5 2.0	わらべうた・伝承遊びの楽しさを学ぶ -低年齢児を中心に-	公私立保育園、認定こども園保育者30名	楫野加津子氏	あんステッ♪
7	保育者研修	保育技術を学び、保育実践に活かす。	6/13 2.0	楽しい運動遊びの基本を学ぶ	公私立保育園、認定こども園保育者32名	名城大学准教授 香村 恵介氏	あんステッ♪
8	保育者研修	保育技術を学び、保育実践に活かす。	7/21 2.0	子どもと楽しむ絵本の世界	公私立保育園、認定こども園保育者34名	太田 豊氏	さくら庁舎

No.	研修名	目的	実施日 時間数	内容	受講者数	講師名	会場
9	保育者研修	保育技術を学び、保育実践に活かす。	8/1 2.0	さくらさくらんぼのリズムを体験し体の動きのポイントを知る	公私立保育園、認定こども園保育者31名	サルビア学園 職員	あんステップ♪
10	保育者研修	保育技術を学び、保育実践に活かす。	6/6 2.0	ヨガの楽しさを知る～からだのバランス力をつけるため～	公私立保育園、認定こども園保育者33名	長谷川 知恵氏	あんステップ♪
11	保育者研修	保育技術を学び、保育実践に活かす。	9/15 2.0	子どもの気持ちに思いを馳せるー子どもを「理解」するということー	公私立保育園、認定こども園保育者35名	愛知教育大学教授 林 牧子氏	さくら庁舎
12	保育者研修	保育技術を学び、保育実践に活かす。	7/12 2.0	子どもと楽しむ簡単手品	公私立保育園、認定こども園保育者34名	早川 直子氏	さくら庁舎
13	保育者研修	保育技術を学び、保育実践に活かす。	6/27 2.0	生活と遊びの中のリズム遊び	公私立保育園、認定こども園保育者34名	沓名 香奈氏	あんステップ♪
14	新規採用保育士研修会	保育士としての基礎を培う。	3/30 1.5	保育者としての心構えを学ぶ。	新規採用保育者19名	保育課職員	さくら庁舎
15	育休復帰者研修	育休復帰後の悩みや不安を軽減し意欲的に保育ができるようにする。	5/17 2.0	グループでテーマに沿った協議と発表	令和4年度及び令和5年度育休復帰者10名	保育課職員	さくら庁舎
16	幼保小連携研修	他園の保育を参観し視野を広め、保育実践力を高める	8～12月 (全3回) 3.0 (全9.0)	幼児期の教育と児童期の教育を円滑に接続させ、子どもの発達や学びの連続性を図るための方法を探る。	公私立年長児担任保育者 小学校教諭 55名	東海学院大学 神谷 裕子氏	保育園・認定こども園
17	新規採用保育士研修会	保育者としての基礎知識を深める	9/5 5.25	先輩の保育を参観し、保育環境と子どもとの関わり方を学び、保育士としての基礎知識を深める	新規採用保育者 (任期・会計年度含む) 幼児担当者 5名	保育課職員	あけぼの保育園 さくら庁舎
18	新規採用保育士研修会	保育者としての基礎知識を深める。	9/8 5.25	先輩の保育を参観し、保育環境と子どもとの関わり方を学び、保育士としての基礎知識を深める	新規採用保育者 (任期・会計年度含む) 低年齢児担当者14名	保育課職員	作野保育園 さくら庁舎

No.	研修名	目的	実施日 時間数	内容	受講者数	講師名	会場
19	スタート 教育研修	保育者としての 基礎知識を深 める。	4～2月 (全8回) 2.0 (全16.0)	グループでテーマ に沿った討議とま とめ	新規採用保 育者 19名	保育課職 員	市役所和 室
20	新規採用 保育士訪 問指導	保育者としての 基礎を培う。	4月～2月 (全5回) 5.0 (全25.0)	訪問指導を通し て、保育者として の態度・知識・技 術を学び、スムー ズな職場適応を図 る	新規採用保 育者19名	保育課 研修指導 員	各保育 園・認定 こども園
21	初任保育 士・保育 教諭研修 会	保育者としての 基礎知識を深 める。	7/28 5.25	協議を通して、保 育の専門性を高 める	初任保育 士・保育教 諭(2年目)2 1名	(声楽家) 佐地 多 美氏 保育課職 員	東栄こど も園 さくら庁 舎
22	中堅保育 士研修会	保育リーダーと しての資質向 上を図る(5年 目)	6/15 5.25	保育リーダーとし ての役割の自覚と 保育の応用力を 高める	初任保育 士・保育教 諭(5年目) 幼児担当者 8名	保育課職 員	保育園 さくら庁 舎
23	中堅保育 士研修会	保育リーダーと しての資質向 上を図る(5年 目)	7/4 5.25	保育リーダーとし ての役割の自覚と 保育の応用力を 高める。	初任保育 士・保育教 諭(5年目) 低年齢児担 当者11名	保育課職 員	保育園 さくら庁 舎
24	中堅保育 士研修会	保育リーダーと しての資質向 上を図る。(10 年目)	6/28 5.25	保育リーダーとし ての役割の自覚と 保育の応用力を 高める。	初任保育 士・保育教 諭(10年目) 幼児担当者 21名	保育課職員	保育園 さくら庁 舎
25	障害児研 修会	特別支援の理 論と実践を学 ぶ。	5/23 2.0	発達が気になる子 の理解のために —外在化と仲間の 力—	障害児保育 担当者 市内保育療 育担当者 60名	同志社女子 大学 教授 勝浦 眞仁 氏	教育セン ター
26	障害児研 修会	特別支援の理 論と実践を学 ぶ。	9/21 2.0	「育ちが気になる 子」の保護者支援	障害児保育 担当者 市内保育療 育担45名	日本福祉大 学 近藤 直子 氏	さくら庁 舎
27	加配保育 者研修会	障害児保育の 充実を図る。	8/22 8/30 8/31 9/6 2.0 (全8.0)	子どもの見方や関 わり方を学び、手 立てを増やす。	加配保育者 25名	あんステッ プ訪問相談 員 二村 彩氏 平間真由子 氏 平岩明美氏 岩倉紗由里 氏	さくら庁 舎

No.	研修名	目的	実施日 時間数	内容	受講者数	講師名	会場
28	危機管理 研修会	アレルギーやエ ピペンについて 知る	6/12 7/31 2.0 (全 4.0)	アレルギーやその 対応方法につい て学ぶ	保育士・教 諭・ 保育教諭 看護師79名	八千代病 院小児ア レルギー センター長 柘植 郁 哉氏	八千代病 院
29	ことばの 研修会	障害児保育の 充実を図る。	7/14 8/19 2.0 (全 4.0)	子どもの育ち ことばの発達につ いて	園長・主任 保育士・教 諭・保育教 諭98名	言語聴覚 士 阪野 圭 美氏	さくら庁 舎
30	療育実習	障害児保育の 充実を図る。	7～8月 (全8回) 3.5 (全 28.0)	療育の体験を通し て、安城市の療育 体制と早期療育の 中での障害児との かかわり方、保護 者支援を学ぶ	保育者 (2年目保育 者)19名	やまびこル ーム 職員	やまびこ ルーム
31	療育実習	障害児保育の 充実を図る。	6～8月 (全7回) 2.25 (全 15.7)	子ども観察と療育 補助を通してサル ビア学園の役割、障 害児の理解を深 める	保育者 (3年目保育 者)	サルビア学 園職員	サルビア 学園
32	療育実習	障害児保育の 充実を図る。	8～10月 (全7回) 2.5 (全 17.5)	障害児とのかかわ り方、保護者支援 を学ぶ	保育アシス タント 支援員14名	サルビア学 園 やまびこル ーム 職員	サルビア 学園 やまびこ ルーム
33	保健指導	健康な子どもの 育成を図る	4～11月 (全6回) 0.75 (全 4.5)	救急法、AEDの使 い方、応急処置に ついて学ぶ	保育士 保育教諭・ 看護師75名	保育課保 健師	各保育園 認定こど も園
34	用務員・ 調理員等 研修会	給食室の衛生 管理業務を周 知する	2/21 1.5	給食室での衛生 管理についての実 習等	公立・事業 団用務員・ 看護師等25 名	保育課管 理栄養士	へきしん ギャラク シープラ ザ
35	用務員・ 調理員研 修会	各園の状況を 知り業務に役 立てる	2/29 1.75	調理実習を通し て情報交換を行う	民間園用務 員・調理員1 4名	保育課管 理栄養士	へきしん ギャラク シープラ ザ
36	衛生研修 会	給食室の衛生 管理業務を周 知する	9/26 1.5	保健所衛生監視 指導の結果をもと に、給食室の衛生 管理を学ぶ。	用務員・看 護師等43名	保育課管 理栄養士	さくら庁 舎

3 派遣研修

≪第7部研修（専門機関派遣研修）≫

■自治大学校

研修名	日数	受講者
第2部課程（第203期） ※法制集中研修含む	77日間	1名
第3部課程（第113期）	24日間	1名
第1部・第2部特別課程（第46期） ※法制集中研修含む	21日間 29日間	1名
税務専門課程	36日間	1名

4名

■国土交通大学校

研修名	日数	受講者
道路交通安全（事故対策コース）研修	5日間	1名

1名

■市町村職員中央研修所（市町村アカデミー・JAMP）

研修名	日数	受講者
広報の効果的実践	9日間	1名
政策の最先端	3日間	1名
情報公開と個人情報保護	9日間	1名
住民協働による地域づくり	5日間	2名
人口減少時代の都市計画	9日間	1名
法令実務B（応用）	11日間	1名
固定資産税課税事務（家屋）	11日間	1名
自治体財政運営講座	9日間	1名
固定資産税課税事務（土地）	9日間	1名
生活保護と自立支援対策	5日間	1名
人事評価制度の運用改善と活用	5日間	1名
公共施設の総合管理	5日間	1名
住民税課税事務	11日間	1名

市町村税徴収事務	11日間	1名
廃棄物の処理とリサイクルの推進	5日間	2名
公共交通とまちづくり	5日間	1名
議会事務	5日間	1名
障がい者福祉の推進	9日間	1名
監査事務	9日間	1名
広報の効果的実践	9日間	1名

22名

■全国市町村国際文化研修所（国際文化アカデミー・JIAM）

研修名	日数	受講者
地域住民の防災力向上～平時からの取組～	3日間	1名
地方公営企業経営の基本～財務会計と新経営手法～	3日間	1名
固定資産税課税事務（土地）	9日間	1名
自治体職員のためのデータ分析の基本～分析から政策展開へ～	3日間	1名
イベントと地域の活性化	3日間	2名
自治体におけるSNSの活用	3日間	1名
女性のためのマネジメント研修	5日間	1名
住民税課税事務	11日間	1名
自治体職員のための行動経済学～ナッジを中心として～	3日間	1名
保育士・幼稚園教諭のための保育行政	3日間	1名
公営住宅実務	3日間	1名
人口減少を前提とした未来志向の都市計画～住みやすいまちのデザイン～	3日間	1名
管理職のためのクライシス・コミュニケーション～危機に直面したときの適切な情報発信～	3日間	1名
固定資産税課税事務（家屋）	11日間	1名
若者世代が参画する地域づくり	3日間	2名
相談業務担当職員のためのコミュニケーション技法	3日間	1名
住民との協働によるまちづくり～まちづくりコーディネーターの役割と技術の習得～	5日間	2名
関係人口の創出・拡大	3日間	2名

地域からゼロカーボンを考える	3日間	1名
デザイン思考を活用した新たな行政課題の解決方法	3日間	2名
市町村議会事務局職員研修	3日間	1名
介護保険実務～制度と運用～	5日間	1名
自治体の中小企業支援	3日間	1名
SDG s と地域づくりの新たな視点	3日間	1名
住民の健康を考える～健康寿命を延ばすために～	3日間	1名
地域公共交通の維持と確保に向けて	3日間	1名
これからの農業を考える	3日間	1名
地域が稼ぐ観光戦略～選ばれ続ける地域を目指して～	3日間	1名
災害発生時の市町村の対応	5日間	1名
生活困窮者の自立支援	3日間	2名
自治体職員のためのデータ分析の基本～分析から政策展開へ	3日間	2名
図書館とまちづくり	3日間	2名
空き家対策～自治体の対処法～	3日間	1名

41名

■全国建設研修センター

研修名	日数	受講者
道路管理者のための橋梁維持補修	3日間	1名
土木技術のポイントA（計画設計コース）	4日間	1名
公園・都市緑化	4日間	1名
事例から学ぶ水害に備えた市町村の対応	3日間	1名
都市計画Ⅱ	4日間	1名

5名

■日本下水道事業団

研修名	日数	受講者
アセットマネジメント・ストックマネジメント（実務編）	4日間	1名
下水道事業における危機管理と災害対策	3日間	1名

事業場排水対策	10日間	1名
管きよの点検調査	5日間	1名
総合的な雨水対策	4日間	1名

5名

■愛知県市町村振興協会研修センター

研修名	日数	受講者
部長研修（新任部長級）	1日間	6名
課長研修（新任課長級）	1日間	11名
課長補佐研修（新任課長補佐級）	2日間	18名
複式簿記研修（基礎）	1日間	3名
財務会計初任者実務研修	2日間	2名
広報戦略研修	1日間	2名
折衝力・交渉力向上研修	2日間	1名
複式簿記研修（実務）（オンライン）	5日間	1名
秘書研修	2日間	1名
行政法基礎研修	3日間	1名
地方税研修（土地）	2日間	2名
地方税研修（家屋）	2日間	1名
民法研修（財産法）	4日間	3名
民法研修（家族法）	3日間	9名
地方税研修（住民税）	1日間	2名
情報公開・個人情報保護研修	2日間	1名
管理職セミナー	1日間	1名
税外債権徴収事務研修	2日間	3名
法制執務研修（実務）	2日間	2名
募集チラシの作り方研修	2日間	2名
地方税研修（徴収）	3日間	3名
地方公務員法研修	2日間	3名
キャリアアップ研修（女性職員コース）	2日間	1名
特別セミナー「うちの職員〇〇で働き方が変わりました」	1日間	8名
オープンセミナー『ヒットメーカーに学ぶ！一生使える「考える技術」』	1日間	13名

発達障害の理解と関りセミナー	1日間	14名
----------------	-----	-----

114名

■西三河7市町職員研修協議会

研修名	期間	会場	受講者
新規採用職員後期研修 (2日間)	第1回 令和5年10月17、18日	知立市	10名
	第2回 令和5年10月19、20日		12名
	第3回 令和5年10月24、25日		12名
	第4回 令和5年10月26、27日		11名
	第5回 令和5年11月7、8日		10名
	第6回 令和5年11月9、10日		12名
一般職員前期研修 (3日間)	第1回 令和5年8月17、18、30日	高浜市	8名
	第2回 令和5年8月22、24、25日		8名
	第3回 令和5年8月29、31、9月1日		8名
	第4回 令和5年9月19、21、22日		9名
一般職員中期研修 (3日間)	第1回 令和5年6月27、29、30日	幸田町	8名
	第2回 令和5年7月4、6、7日		6名
	第3回 令和5年7月11、13、14日		8名
一般職員後期研修 (4日間)	第1回 令和5年10月19、20、26、27日	碧南市	7名
	第2回 令和5年11月9、10、16、17日		8名
	第3回 令和5年11月30、12月1、7、8日		7名
新任係長研修 (3日間)	第1回 令和5年6月27、29、30日	刈谷市	13名
	第2回 令和5年7月11、13、14日		13名
現任係長研修 (2日間)	第1回 令和5年10月5、6日	安城市	8名
	第2回 令和5年10月12、13日		8名

186名

■愛知県現任保育士研修

研修名	日数	受講者
園長研修	2日間	1名
主任保育士研修	5日間	2名
中堅前期保育士研修	5日間	2名
中堅後期保育士研修	5日間	2名
育児休業明け保育士研修	2日間	1名
障害児の理解と保育研修	4日間	1名
3歳未満児の保育研修	4日間	1名

10名

■一般社団法人日本経営協会（NOMA）・「行政管理講座」

研修名	日数	受講者
公務員の研修をめぐる法律実務（オンライン）	1日間	1名
自治体職員のための源泉徴収の仕組みと実務（オンライン）	1日間	1名
基礎から学ぶ「著作権講座」（オンライン）	1日間	1名
個人情報保護と公開研修（オンライン）	1日間	1名

4名

■職務遂行資格研修等

研修名	日数	受講者
社会福祉主事資格認定研修	4日間	5名
思春期保健セミナー（3日間＊3回） ① 第91回 コースⅠ ② 第63回 コースⅡ ③ 第70回 コースⅢ	9日間	1名
公民館職員専門講座	6日間	1名
文化財担当者研修	9日間	1名
職域担当看護職研究会	1日間	2名
研修講師養成研修	1日間	1名
女性の活躍推進セミナー	1日間	1名
地域で支える子育て支援と、未来志向の児童発達支援	1日間	1名
未来を拓く子ども応援フォーラム	1日間	1名

14名

《第8部研修（先進都市視察研修）》

研修名	期間	派遣先	参加者
愛知県市長会 海外行政調査	—	—	—
公募型視察研修	令和5年10月～ 令和6年2月	各都市	12名

12名

4 自主研修

■職員自己啓発支援

内容	人数
職員が勤務時間外で自主的に職務に関連する学習活動等（研修会、講座、資格取得等）を行った場合の当該活動に係る直接経費に対して報奨金を交付する。	22名

■通信教育

コース種別			計
公務推奨コース 107名	ビジネススキル等コース 13名	教養・生活・健康等コース 7名	126名

III 参考資料

内部講師一覧

科目	講師対象	R02	R03	R04	R05	R06
憲法	自治大学校修了者	天野亮介	池田貴之	加藤健	→	高橋 信
地方自治制度	自治大学校修了者	沓名智和	太田三貴 沓名智和	沓名智和	河村泰宏	→
地方公務員制度	市町村アカデミー研修 講師養成課程修了者	神谷晃司	→	岡田大介	→	杉山隆彦
地方財政制度	財政課予算係長	久野正史	池田貴之	→	→	杉山喬也
文書実務	行政課文書係長	青木京子	川口貴子	→	→	田中俊介
法制執務	行政課法規係長	福田 康	→	→	古澤英一	→
組織と行政経営	経営情報課 経営管理係長	太田友紀	高橋静一	加藤隆史	→	→
安城市の概要	健幸=SDGs課 企画政策係長	杉浦邦彦	沓名智和	近藤真行	→	→
接遇	県接遇指導者養成研修 修了者	佐伯景子	平井友理香	→	服部由佳理	→
公務員倫理	県 JKET 指導者養成研修 修了者	沓名 聡	稲垣俊幸	→	荒木一輝	→